

99 ケアシノスリ

(タカ目)

Buteo lagopus

兵庫県ランク: B

繁殖個体群:無 越冬個体群:B 通過個体群:B

環境省ランク:

種の概要

スカンジナビア半島からシベリア、千島列島、アリューシャン列島、北アメリカ北部などで繁殖し、繁殖後はヨーロッパ中部から中国東部、朝鮮半島、日本などに渡り、越冬する。日本では主に北海道と本州北部で越冬するが、本州中・南部以南にも不定期に渡来する。主に海岸沿いの草地に生息し、ネズミ類やノウサギ、小型-中型の鳥類を捕食する。

国内分布

北海道、南千島、礼文島、利尻島、焼尻島、天売島、本州北部、飛島、本州中・南西部、佐渡、舩倉島、隠岐、四国、九州、対馬、五島列島、屋久島、小笠原群島、奄美諸島、琉球諸島

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

姫路市、★尼崎市、西宮市、★豊岡市、赤穂市、西脇市、川西市、養父市、宍粟市、加東市、たつの市、★香美町、★新温泉町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ねぐ ぐら 休息 環境・	局 地的 繁殖	希 少
							○		○

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では12-翌4月に記録がある。古い記録は見当たらない。県内では1976年3月西脇市の記録が最初で、その後、県中・北部で記録されるようになった。最近では、県北部の円山川沿いや県南部の沿岸、埋立地などでよく記録されているが、個体数は極めて少ない。

保護上の留意点

餌場となる広大な田畑や草地の保全が重要。



写真提供：友田達也

(性別：不明)

※幼鳥



写真提供：友田達也

(性別：不明)

※幼鳥



写真提供：友田達也

(性別：不明)

※幼鳥